

執筆者紹介

立命館大学教授

祭原 光太郎

立命館大学専任講師

住ノ江佐一郎

立命館大学教授

大山 敷太郎

立命館大学教授

梯 明 秀

立命館大学教授

淡川 康 一

立命館大学経済学会委員

井上 巖 次 郎

淡川 康 一

高 橋 良 三

箕 浦 格 良

山 田 邦 臣

高 尾 忠 男

浜 崎 正 規

き が と あ

発行四年目、新学期を迎えて、われわれは更に多数の会員を加える喜びをもった。様様の期待に胸を膨らませてま新しい角帽が校門を入って来る。緊張した瞳で教壇をみつめる。この気持、この雰囲気であたため育てて、いつまでも失いたくない、喪わせまいと、われわれもまた覚悟を新にして臨んでいる次第である。学部の充実発展とともに、学生諸君の学問的関係が強まり、研究熱も年毎に高まって来るように思われる。こうした好ましい傾向は、単に「会報」や「学生論集」の誌上に現われてくるばかりでなく、やがては本誌にも何らかの形で反映せずにはおかないであらう。
新学部長木村喜一郎教授が井上次郎前会長に代って、学会長に就任された。創生期を長い間に亙って御面倒みていただいた井上前会長に深い感謝を捧げるとともに、学会発展のために新会長の御手腕に大いに期待するものである。より充実した学会とするために会員一同の御協力をお願いしてやまない。
(T)

☆毎々機関誌を御恵投下さいまして洵にありがとうございます。交換誌の御送附先は必ず左記に願ひ上げます。
念のため。

京都市上京区広小路通寺町東入ル
立命館大学経済学部研究室 宛

振替口座番号 京都二二〇六八番

京都市西陣局区内広小路寺町東入
立命館大学経済学会 宛

昭和三十年四月二十日印刷

昭和三十年四月二十五日発行

定 価 百二拾円

立命館経済学 第四巻・第一号

編 集 者 立命館大学経済学会

(高橋良三)

印 刷 者 垣本 剛 一

京都市上京区広小路通寺町東入ル
立命館大学内

発 行 所 立命館大学人文科学研究所

京都市左京区京都大学北門前

印 刷 所 株式会社 雄渾社印刷部

THE RITUMEIKAN ECONOMIC REVIEW

The Bi-monthly Journal of Ritumeikan University

Vol. IV

April, 1955

No. 1

Contents

Treatises :

- Mitutarô Saihara : The Problemes on Human Factor in
Business Enterprise. 1
- Saitirô Suminoe : Two Memoranda on the Dow Theory.
..... 33
- Sikitarô Ôyama : The Disintegrating Process of the Boss
Rule in Our Mining Labour..... 55
- Akihide Kakehasi : Marx's Philosophical Thought on
the 1844 Manuscripts " die entfremdete
Arbeit. 78

Material :

- Kôiti Awakawa : A Fragment of the History of Industry.
..... 117

The Ritumeikan University Economic Society

KYOTO, JAPAN